別記様式１

チェックリスト

|  |  |
| --- | --- |
| 設計図書の仕様 | 提案する仕様 |
| １．表示装置（大型映像装置）　1-1仕様1. 画面サイズ

縦：6.72m以上×横：11.52m以上（525インチ以上）1. 画面面積

77.4㎡以上1. 発光方式

R.R.G.B、R.G.G.B.（ダブルグリーン配列）または、R.G.B.高輝度発光ダイオード1. ドットピッチ

10mm以下1. ピクセルピッチ

20mm以下（ドット制御方式による高解像度化技術の適用を可とする）1. 水平走査線数

672ライン以上1. 総ピクセル数

336以上×576以上（ドット制御方式による高解像度化技術の適用を可とする）1. 画面輝度（初期値）

5,000cd/m 以上1. 輝度調整

96段階（選択）以上1. 表示部階調

4,096階調以上1. 素子寿命

50,000時間以上（輝度半減値）1. 最小視認距離

8m以下1. 視認角度

水平左右140°以上垂直下30°以上　上20°以上1. 表示データ信号伝送方式

HD-SDI方式1. 電源

三相3線 200V1. 設備電力量

52kVA以下（表示部のみ）1. 平均消費電力

18kW以下（表示部のみ）1. 概算重量

メイン総重量25ｔ以下　サブ総重量23ｔ以下　各表示部5t以下1. 大型映像制御部機能
* 入力信号

HD-SDI 又は DVI* 映像伝送方式

制御部から表示部への表示データの伝送は、HD-SDI又はDVI方式に準拠した伝送方式とすること。1. その他仕様
* ドット制御方式

LED素子を個別に制御し、2倍の走査線効果を得られるドット制御方式にすること。* 表示色度補正

ピクセル毎の色度補正機能付きとすること。（HDTV規格をカバーすること但し、納入時の補正は工場にて調整とする）* 表示素子輝度調整

素子毎の輝度補正を可能とすること。（但し、補正は工場にて調整とする）* エラー検知機能

LED表示部の故障の検知を可能とし、交換の必要な表示パネルの特定が可能なこと。* 表示ユニット間の伝送

トラブルの時は不点灯エリアを最小単位におさえることとし、不点灯エリアの拡大を防ぐよう考慮・工夫すること。* 防水・防塵仕様

表示部前面はIP65を、表示部後面はIP54をクリアすること。* 大型映像制御部

大型映像制御部は映像信号の縮小拡大・映像・CGの切替えを行い表示部の表示データへの展開を行うためのシステムとすること。組み合わせはメーカー仕様に準ずるが、制御部から表示部への表示データの伝送はHD-SDI又はDVIに準拠した伝送方式とすること。送出2系統の切替え等の運用操作は別途端末を用意し、大型映像装置に表示する画面のレイアウトを選択可能とすること。 |  |
| ２．送出装置　2-1競技表示機能* 球技表示は球技操作パソコンにて得点・チーム名・選手名等の登録を可能とし、サッカー・ラグビー表示においては一画面表示を可能とする。
* 各種競技の得点や選手紹介を鮮明な見易い文字にて表示する。

　2-2実況映像放映機能* 府大会や全国大会など規模の大きな大会では、専用のカメラマンによる持込み移動カメラ映像と固定カメラ映像との併用を行い、より効果的に演出放映することを可能とする。
* なお固定カメラではリモコン操作により、専門のカメラマンを必要とせず、簡易に実況映像の撮影放映を可能とする。

　2-3 映像再生機能* 収録用ブルーレイディスクレコーダにて、過去のスポーツ大会や競技会映像・スポーツ教室の教材など、再生映像の放映を可能とする。

　2-4 映像録画機能* 大型映像に出力されている映像等の録画を可能とする。

　2-5 映像効果機能* マルチフォーマットライブスイッチャにて映像のワイプやミキシングを行い、演出効果を高めるものとする。

　2-6 TV局等の中継車映像表示* TV局等の中継車からの映像信号を受けて中継車映像の表示を可能にするため、中継車盤にて信号を受ける。
* なお中継車盤からの入出力はHD-SDI信号を各1系統とする。

　2-7 TV放送表示* 緊急時における情報提供を行えるよう地上波・BS・CSを受信し、ＴＶ放送の表示を可能とする。
 |  |
| ３．表示内容・方法、運用方法　3-1 競技表示* 球技表示（サッカー、ラグビー、アメリカンフットボール）

タイトル、チーム名、背番号、ポジション、選手名の一画面表示を可能とすること。* 1. ＣＧ合成
* ＣＧ表示は、総ピクセル数に合わせ全画面表示可能とすること。
* 選手紹介（写真を含む。）、タイトル表示、プログラム案内、注意事項、退場案内の表示を可能とすること。
	1. 映像表示

3-4 避難誘導表示　(1) システム概要* 火災発生時に大型映像装置へ避難誘導表示を行うものとする。
* 自動火災報知設備より信号を受け表示を行うものとする。
* 防災センターへ火災エリア操作部を設置し、手動操作による表示も可能とする。
* 大型映像装置及び送出部の電源を立ち上げている場合のみ表示を行える。

　(2) 火災エリア操作部仕様・　8エリア分のスタンド選択釦・「連動停止」「断定」「非火災案内」「ランプチェック」釦(3) 表示内容* 避難誘導画像（入力点数　27接点、日本語・英語表記）

(4) その他* 動作条件やエリア区分及び対象設備の詳細は、所轄する消防署と調整するものとする。
 |  |